

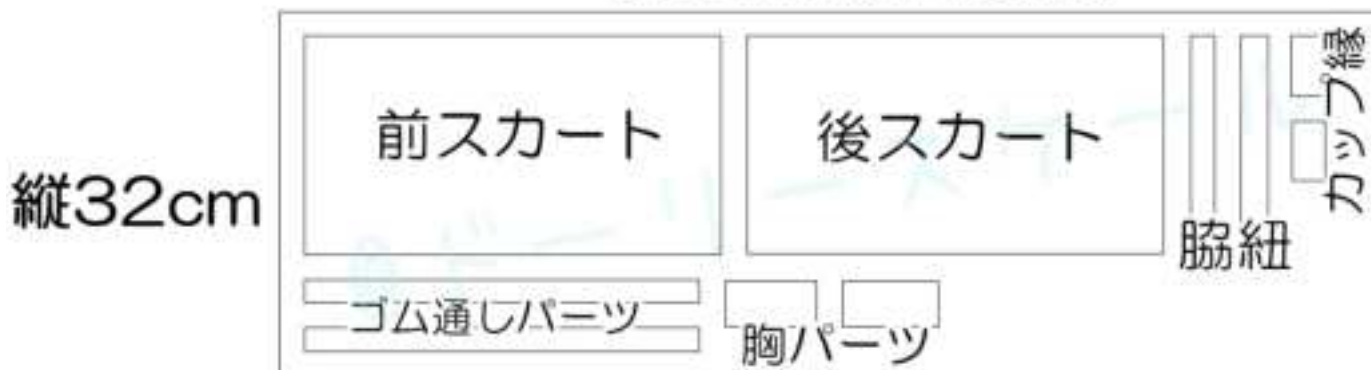
【作り方説明書】

サマーワンピース・ホルターネックの型紙

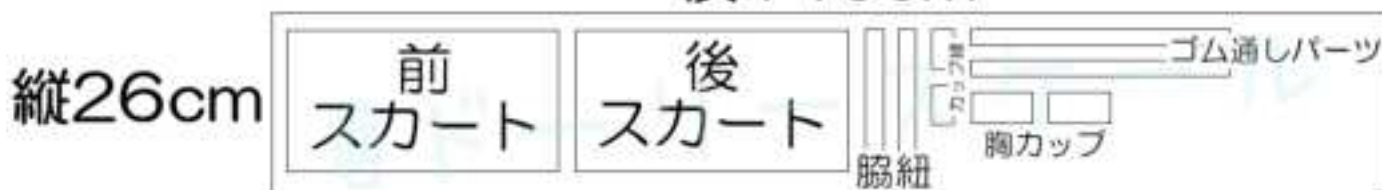
<p>■詳細対応サイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・40cm ソフビ ・45cm ソフビ ・50cm ソフビ ・58cm ソフビ M,L,LL <p>(スマド未確認)</p>	<p>■難易度</p> <p>イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地の厚み</p> <p>0.22mm～0.37mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やや薄手～普通生地 ・3mm 程度の平ゴム
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p>	<p>■布に書き写すパーツリスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ①②脇紐 2枚→そのまま2枚 ③④ゴム通しパーツ 2枚→ // ⑤⑥胸カップ 2枚→ // ⑦前スカート 1枚→そのまま1枚 ⑧後スカート 1枚→ // ⑨カップ縁A 1枚→ // ⑩カップ縁B 1枚→ // <p>合計：10枚 のパーツで構成</p>
<p>■旧版をお持ちのお客様へ1</p> <p>カップ縁パーツが2枚共通→A,Bへ変更になっています。</p> <p>縫い代の位置が変更になっていますが、出来上がり線に変更はありません。</p>	
<p>■旧版をお持ちのお客様へ2</p> <p>旧版は45cm ソフビ用の裾丈の記載がありません。</p> <p>45cm で使用する場合は、40cm ソフビ用の裾ラインから2.5cm 丈を延ばすと丁度良い丈になります。</p>	

■必要な布量参考数値

【サマーワンピース・ホルターネックの型紙
40、45cm】
横90cm,110cm



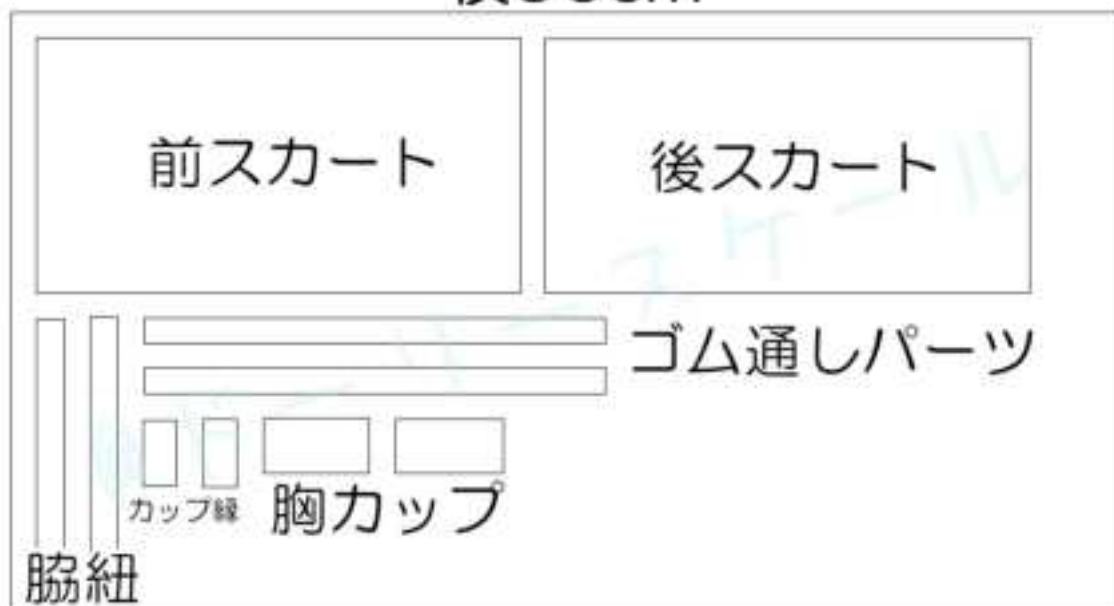
【サマーワンピース・ホルターネックの型紙
40、45cm】
横140cm



【サマーワンピース・ホルターネックの型紙 50cm】

横90cm

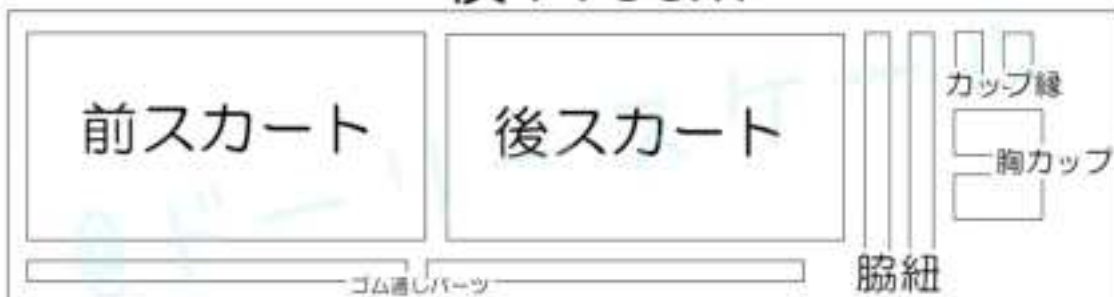
縦48cm



【サマーワンピース・ホルターネックの型紙 50cm】

横110cm

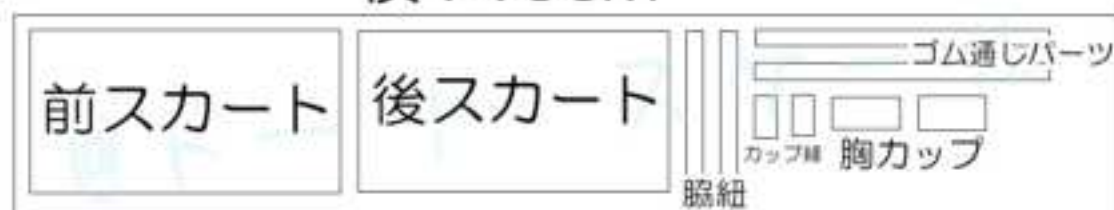
縦28cm



【サマーワンピース・ホルターネックの型紙 50cm】

横140cm

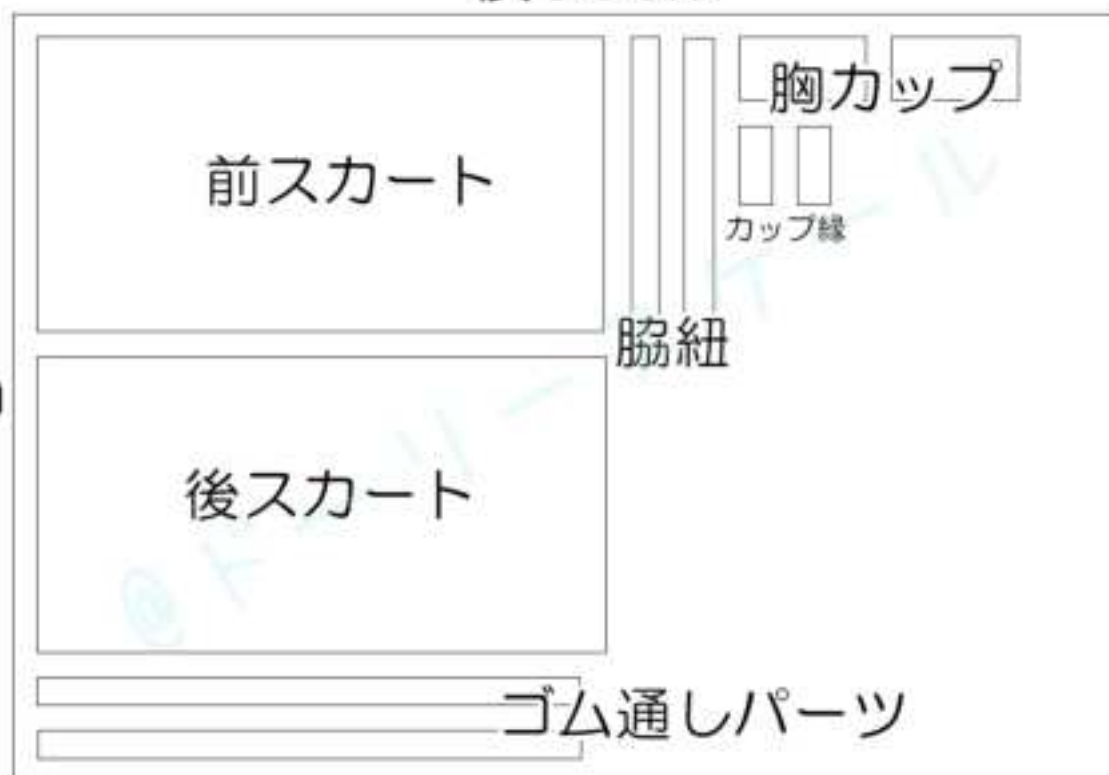
縦25cm



【サマーワンピース・ホルターネックの型紙 58cm】

横90cm

縦62cm



【サマーワンピース・ホルターネックの型紙 58cm】

横110cm, 140cm

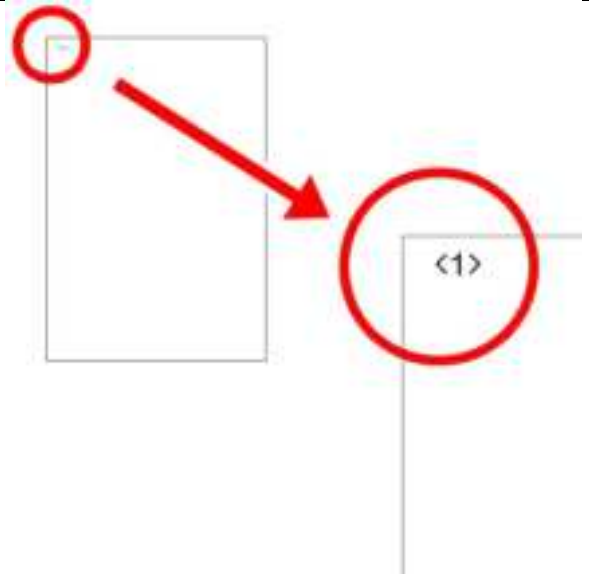
縦36cm



01. 型紙を貼り合わせる

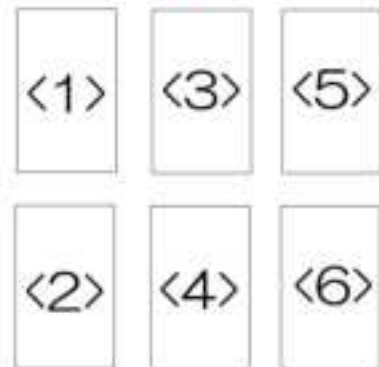
① 型紙に割り振られている番号を確認する。

〔番号は型紙の左上に記載
 ※①～④の右図は全型紙共通で
 使用しています。
 型紙の種類によって貼り合わせる
 枚数、数字は違います。
 枚数、貼り合わせ数字については
 各型紙をご覧ください。〕

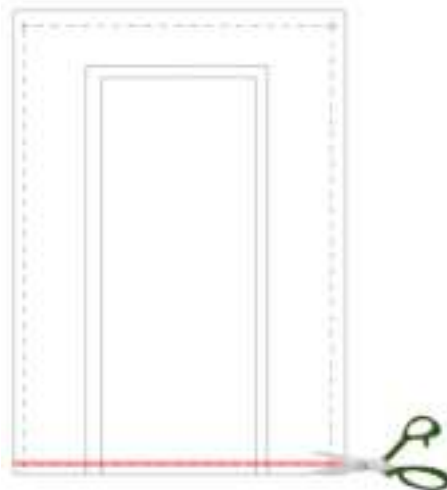


② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を
 並べる。

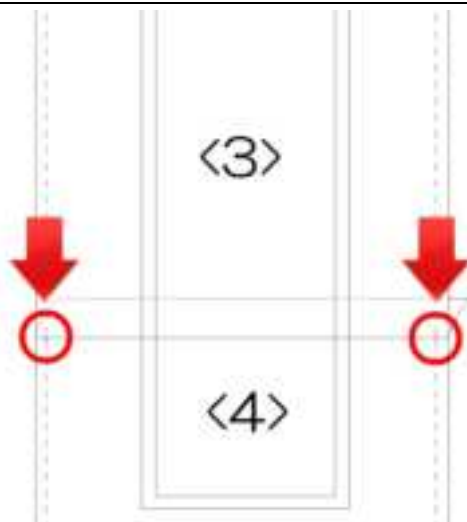
〔「青色の数字の型紙貼り合わせる」
 という箇所に記載。〕



③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

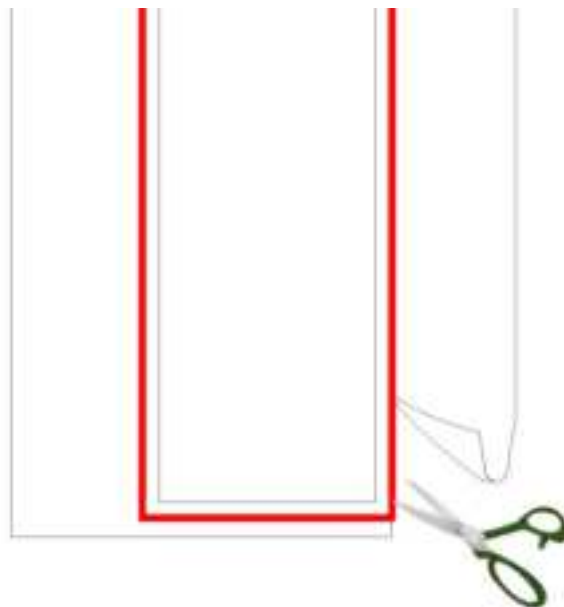


④ <5>の上側のガイドに③の下部を合わせて、表裏両方をテープで留める。



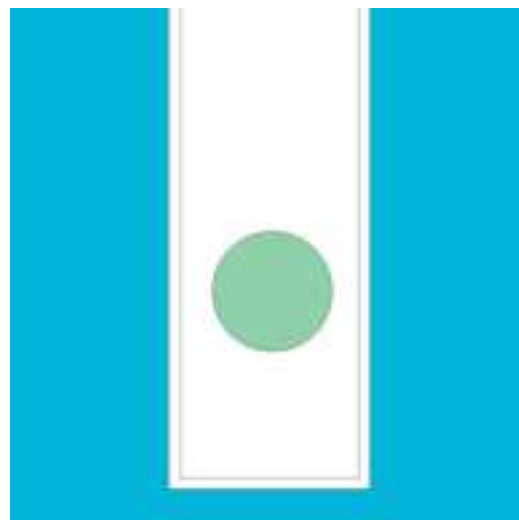
02. 型紙を切り取る。

〔 02～07 の右図は全型紙共通で使用
しています。〕



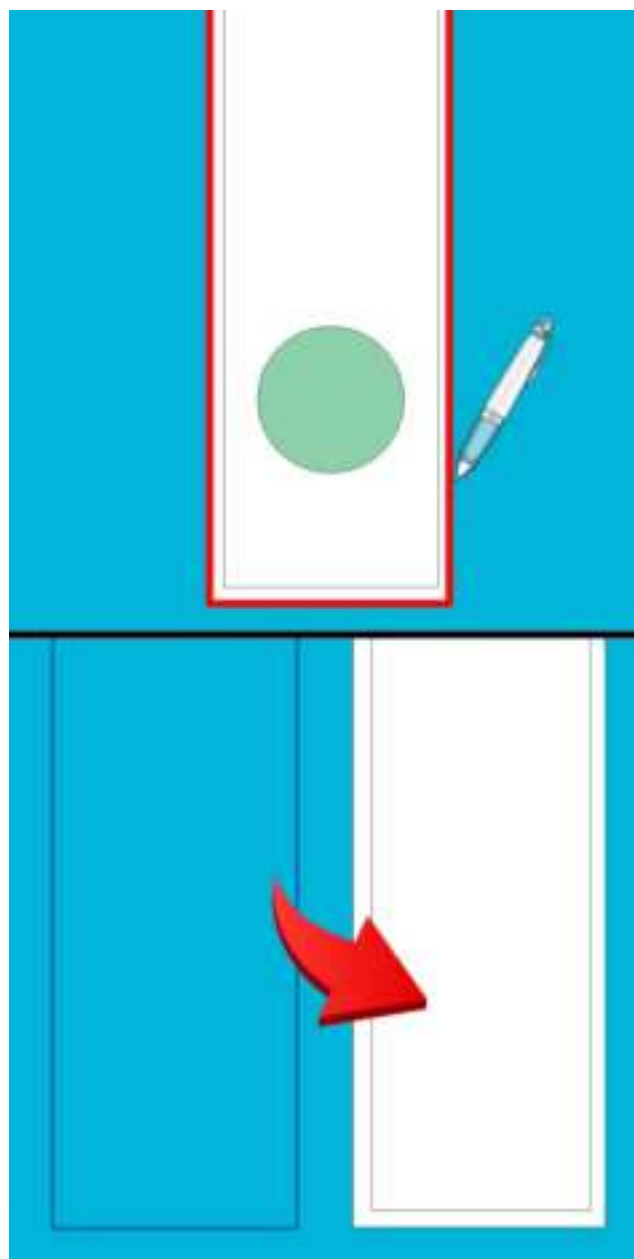
03. 布を裏にして型紙を置く。

- まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。

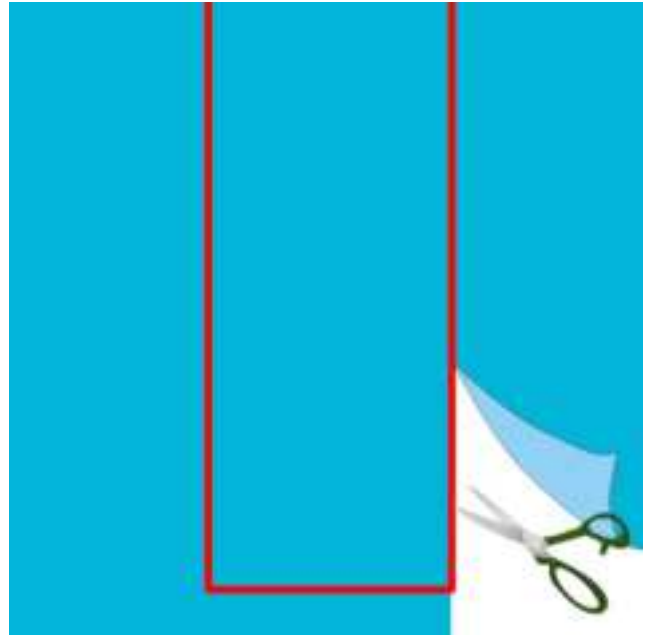


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

- ※オススメのチャコペン
 - ・カリスマシャープペンシル(使用中)
 - ・クロバー 水性チャコペン

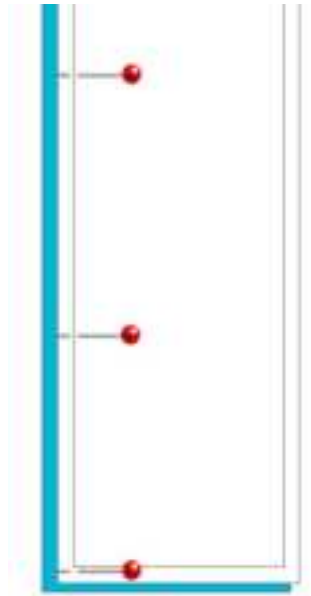


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔 型紙と布がずれない様にするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



07. “切りじつけ” をする。(①～⑧)

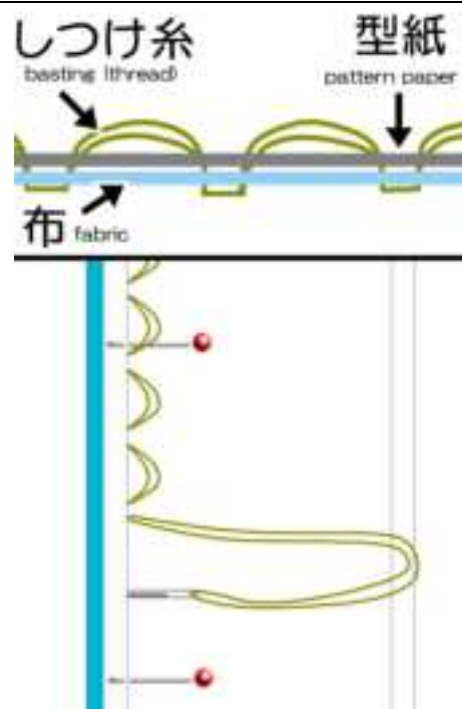
- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕



- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。

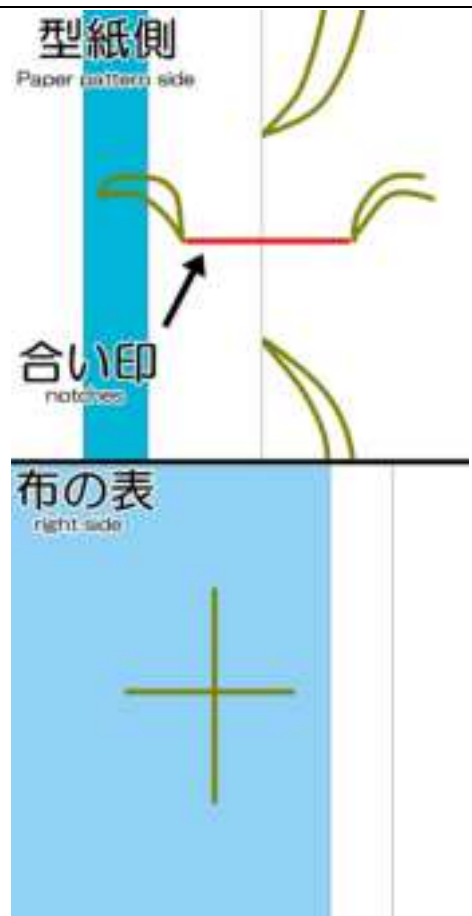
- A. 型紙から刺す
B. 布を刺す
C. 0.3cm 程度すくうように縫う
D. 型紙を刺す
E. 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
A～E を繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕





- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ に見えるように針を刺す。



④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。

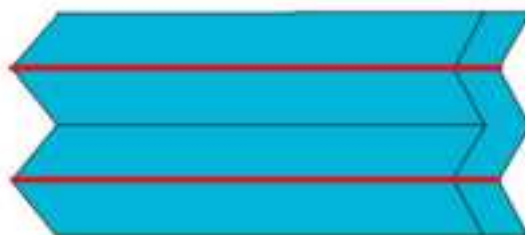
〔糸を抜き取らない様に注意。〕



⑧ しつけ糸が抜けないうちに、アイロンか指で糸を寝かせる。

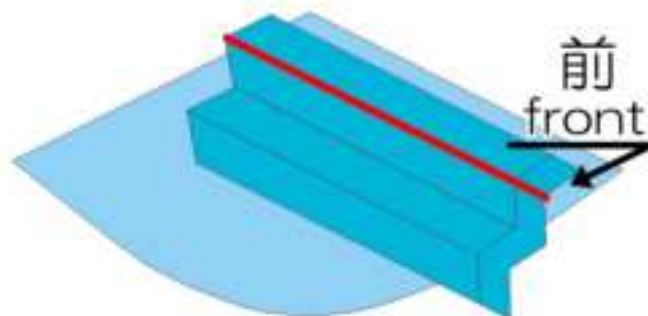


08. カップ縁 A,B の外側の線を折って、アイロンをかける。



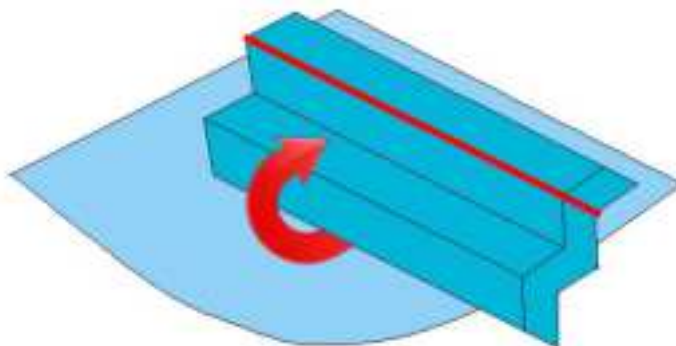
09. 表が内側になる様に、胸カップ前側とカップ縁を合わせて縫う。

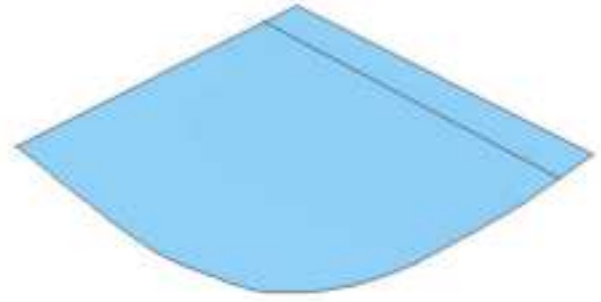
〔 反対側も同じように縫う。
前カップの縫い代側と、
カップ縁の縫い代側を合わせる。〕



10. 胸カップを包む様に、カップ縁を折り返す。

〔 反対側も同じように折る。〕



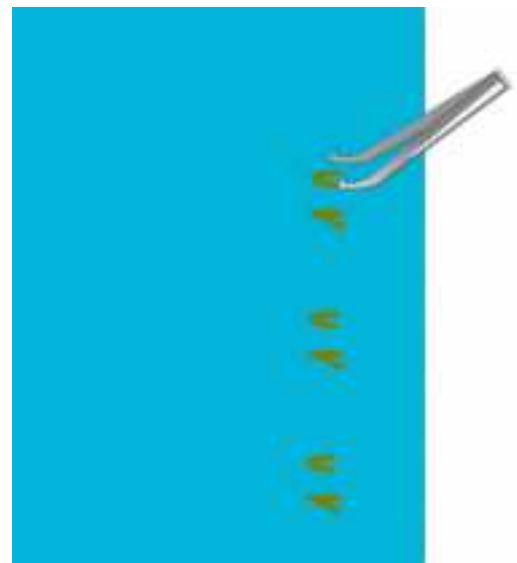


横から見た時
side view



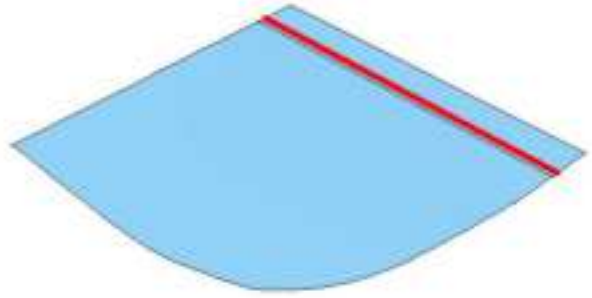
11. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。

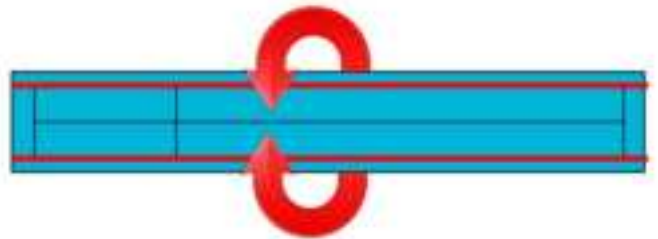


12. カップ縁の端を縫う。

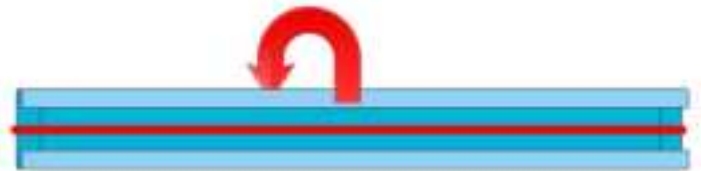
[反対側も同じように縫う。



13. 脇紐×2 を出来上がり線で折って、アイロンをかける。

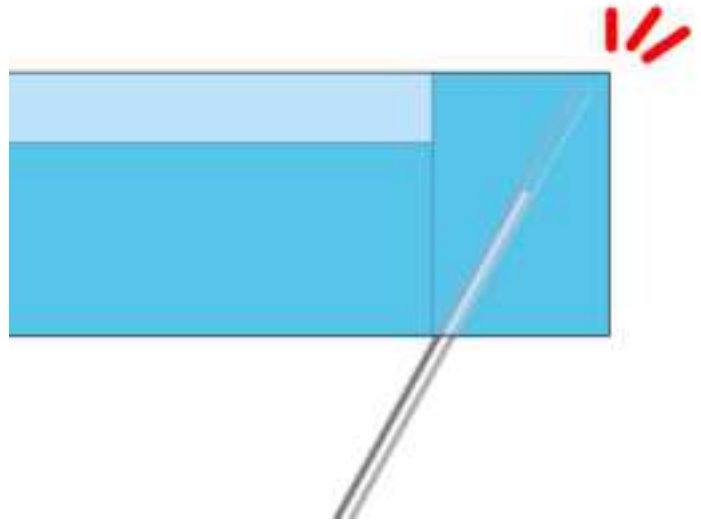


14. 表が内側になるように、脇紐×2 を中心で折って”A”の反対側の端を縫う。



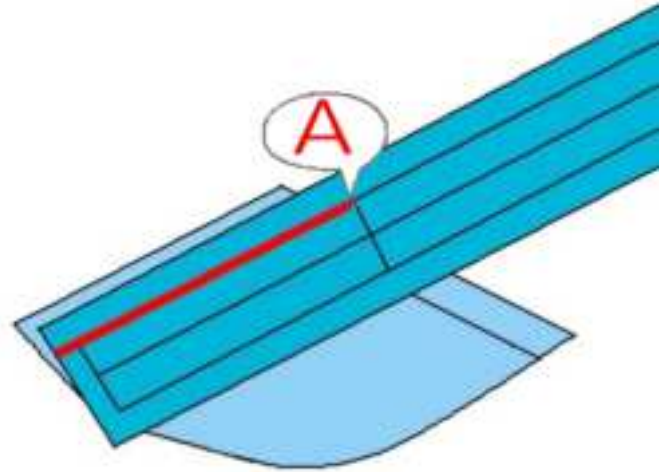
15. ひっくり返して、太い針の“糸を通す方”で角を優しく押し出す。

〔 布団等の太い針を使う。
ない場合は竹串やつまようじの“尖っていない方”
などでも代用出来る。
あくまでも優しく内側から押して角を出す。
強く押ししたり、尖ったもので押ししたりすると
貫通し布が傷む可能性も。〕



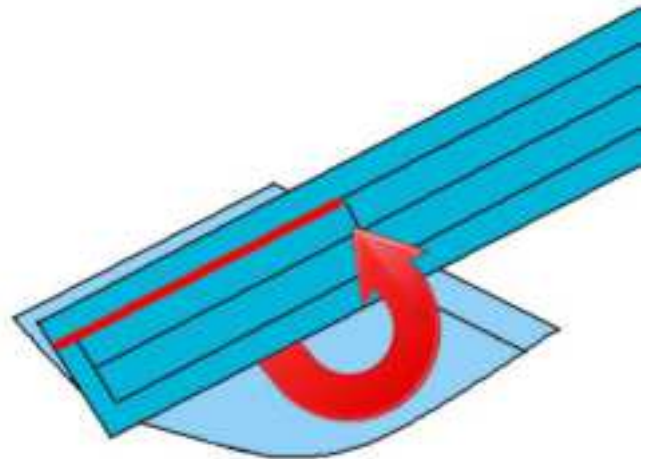
16. 表が内側になるように、胸カップと脇紐端から”A”を合わせて縫う。

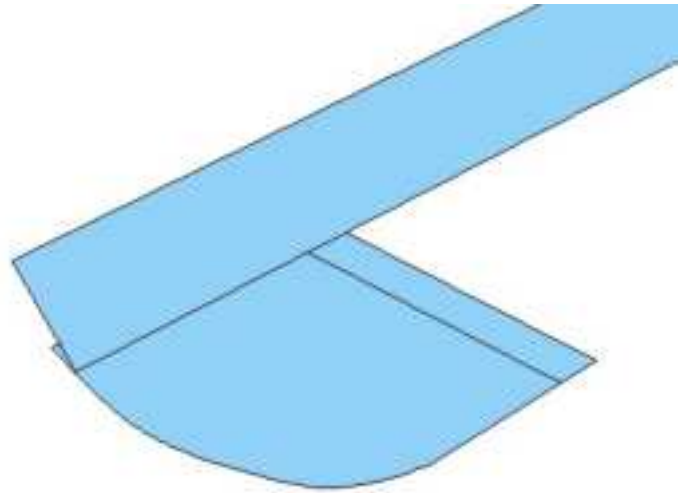
〔 反対側も同じように縫う。〕



17. 胸カップを包む様に、脇紐を折り返す。

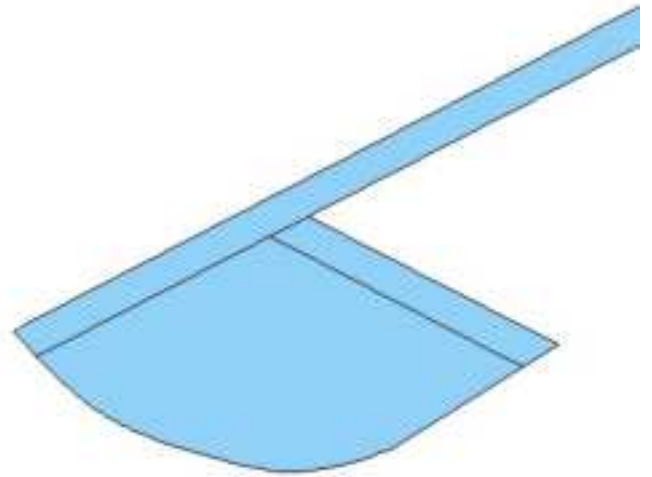
〔 反対側も同じように折る。〕





18. アイロンで折った折り目にそって、脇紐を端まで整える。

〔 反対側も同じように整える。〕

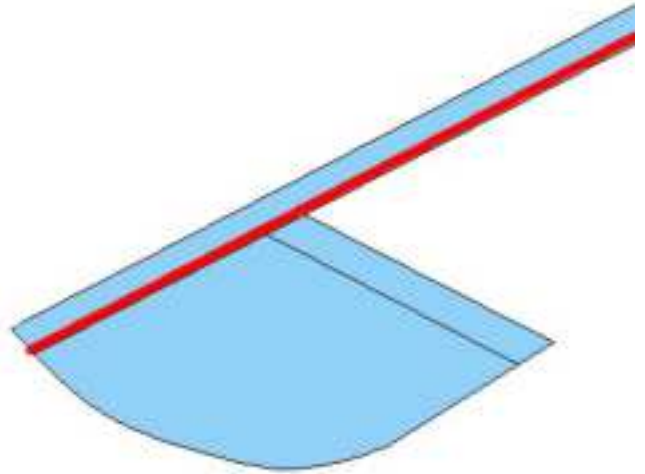


横から見た時
side view



19. 脇紐の縁を縫う。

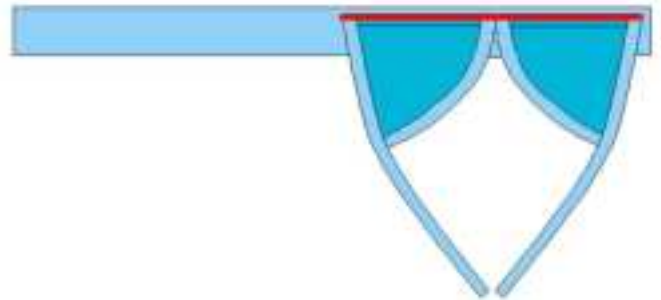
〔 反対側も同じように縫う。〕



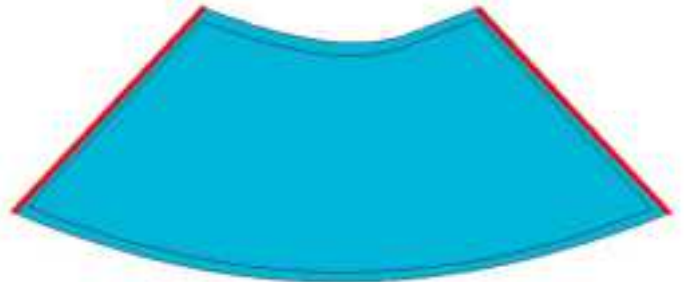
20. ゴム通しパーツ(1枚だけ)を裏から見て、
左上半分の縫い代に切り込みを入れる。

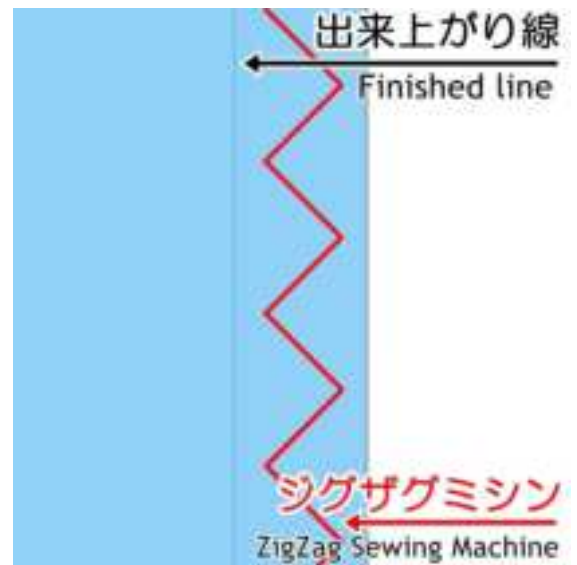


21. 表が内側になるように、ゴム通しパーツと胸カ
ップを合わせて仮縫いをする。



22. 前後スカート端にロックミシンか
家庭用ミシンのジグザグで縫う。





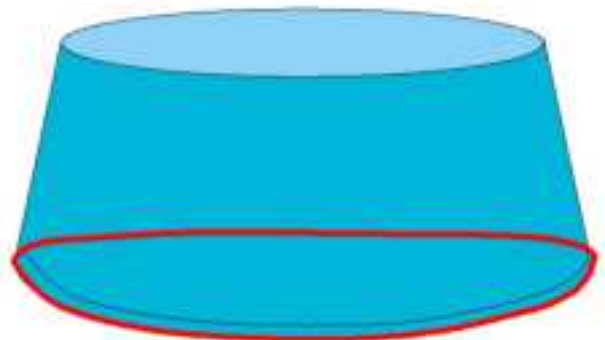
23. 表が内側になるように、
前後スカートを合わせて縫う。



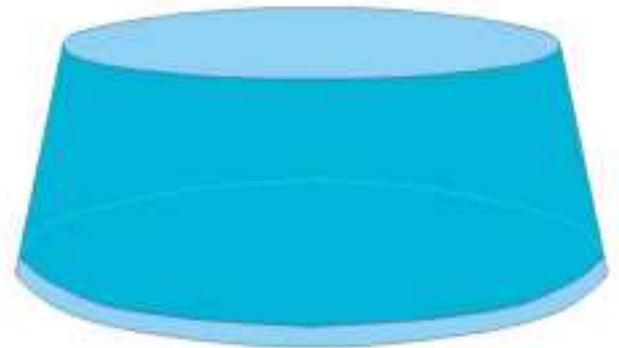
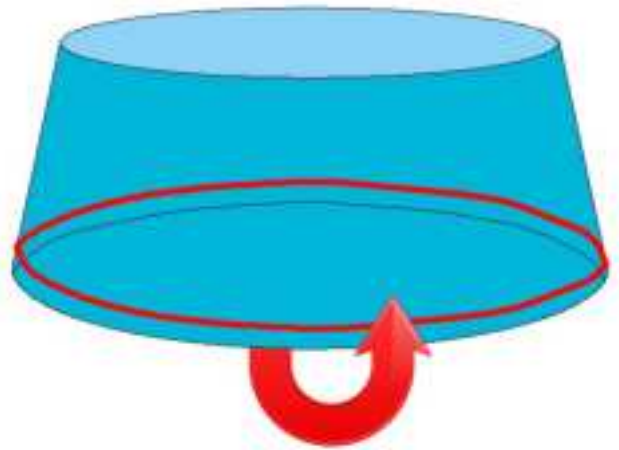
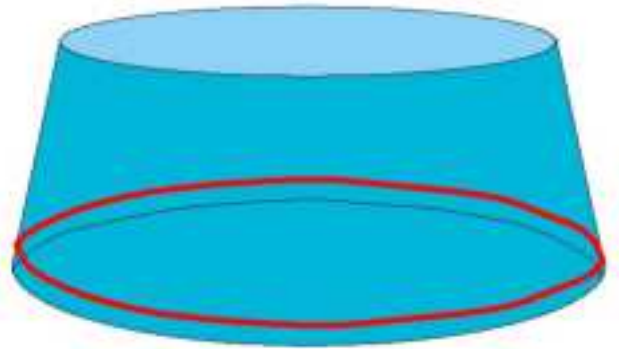
24. 縫い代を開いて、アイロンをかける。
〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕



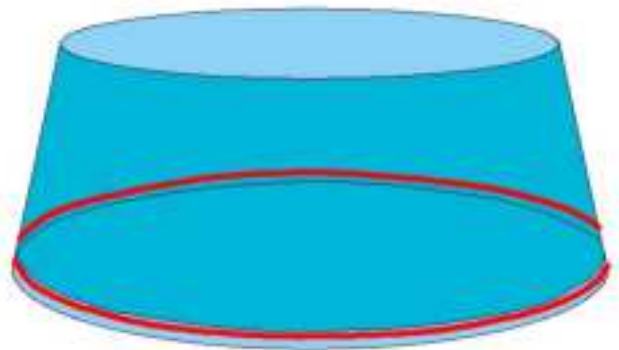
25. スカート裾にロックミシンか、
家庭用ミシンのジグザグで縫う。



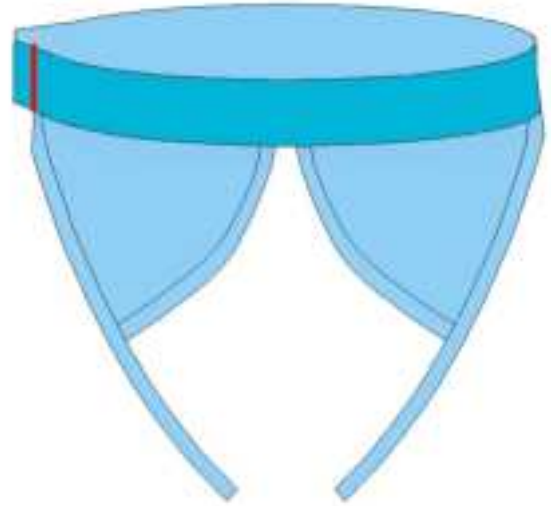
26. 出来上がり線で折る。



27. 縁を縫う。



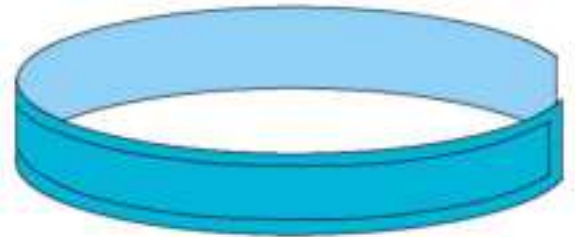
28. 表が内側になる様に、“胸カップを付けたゴム通しパーツ”を輪にして端を合わせて縫う。



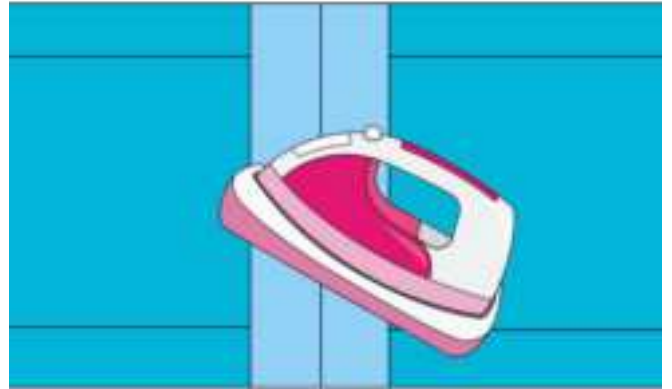
29. もう一枚のゴム通しパーツの片方の端に、ロックミシンか家庭用ミシンのジグザグで縫う。



30. 表が内側になる様に、ゴム通しパーツを輪にして縫い代だけを縫う。

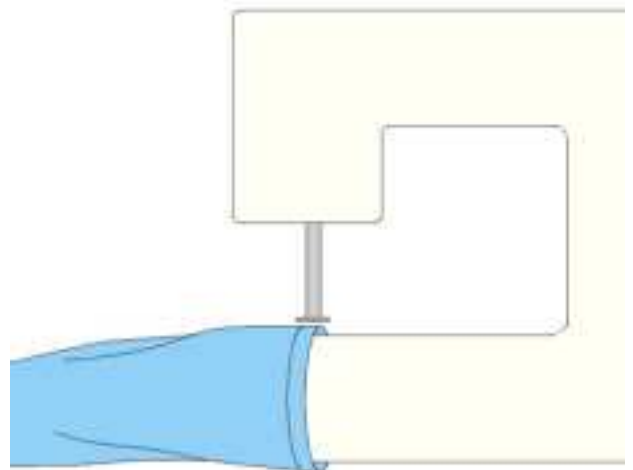
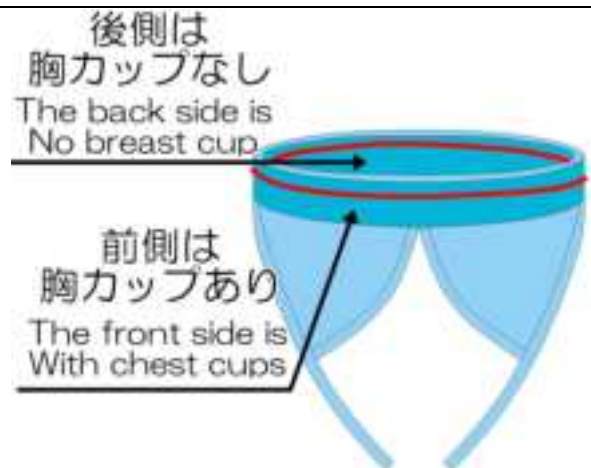


31. ゴム通しパーツの縫い代を開いて、
アイロンをかける。

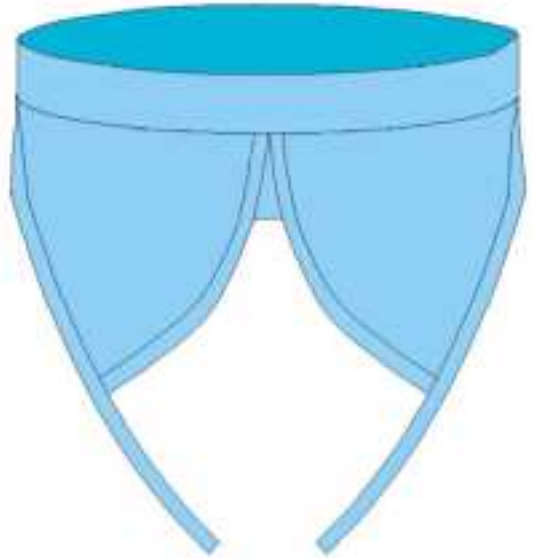


32. 表が内側になる様に、
ゴム通しパーツを合わせて縫う。

胸カップを仮縫いした方の内側に、
胸カップ無しの方を合わせる。
大き目の筒縫いになるので、
ミシンのフリーアームを使う方が楽に縫える。



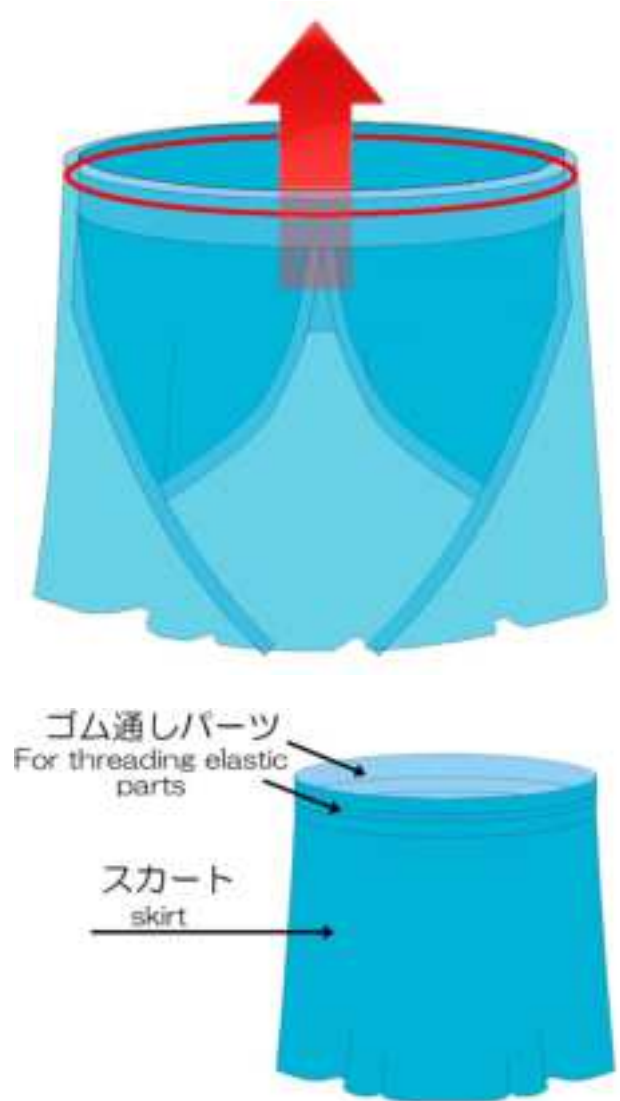
33. ゴム通しパーツを広げる。



34. 表が内側になる様に、ゴム通しパーツとスカートを合わせて縫う。



35. ゴム通しパーツを上に出す。



36. 34 で縫ったところを外側に折る。





37. 表に返す。

38. ゴム通しパーツの縁を縫う。



39. ゴム通しパーツの穴にゴムを通す。

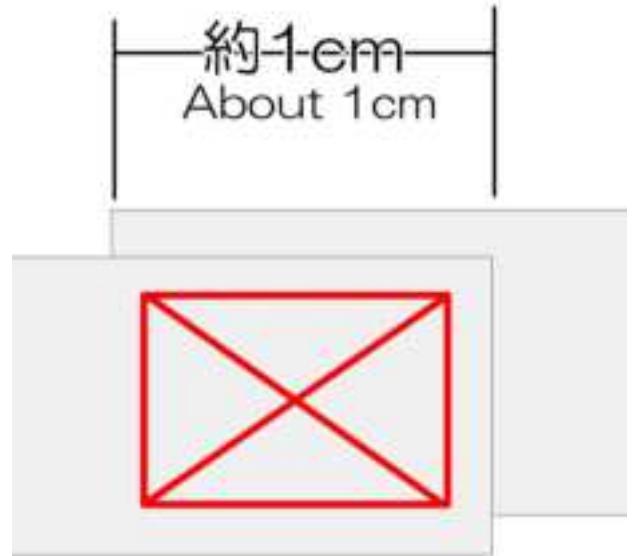
- ・ゴムの長さ
 - 40,45cm 用：13cm（縫い合わせ部分を含む）
 - 50cm 用：14 cm //
 - 58cm 用：15cm //
- 市販のゴム通しに通らない場合は、安全ピンでも代用可能。
- 反対側に最初にクリップ等をはさんでおく。





40. ゴムの先端が出て来たら、両端を重ねて縫う。

〔 ゴムが細いので手縫いがおすすめ。
縫い方が弱いと、
ゴムを伸ばした時に解けてしまうので注意。〕



41. ゴムを穴に戻し、全体のギャザーの寄り具合を整える。

お疲れ様でした！